



「ねえねえ



乙戸川

って、なんてよむかしって
る？」

なっちゃん、

びっくりに！

わからなかった。

こまったなっちゃん。
いそいで、いえにかえつ
た。



あれあれ、これはおもしろそうと、な
ぜなぜくんが、もりからあそびにきたよ。
どこかな？



わたしは、なぜなぜでーす。

おじいちゃんに
きいてみると



ちよつと かんがえて、

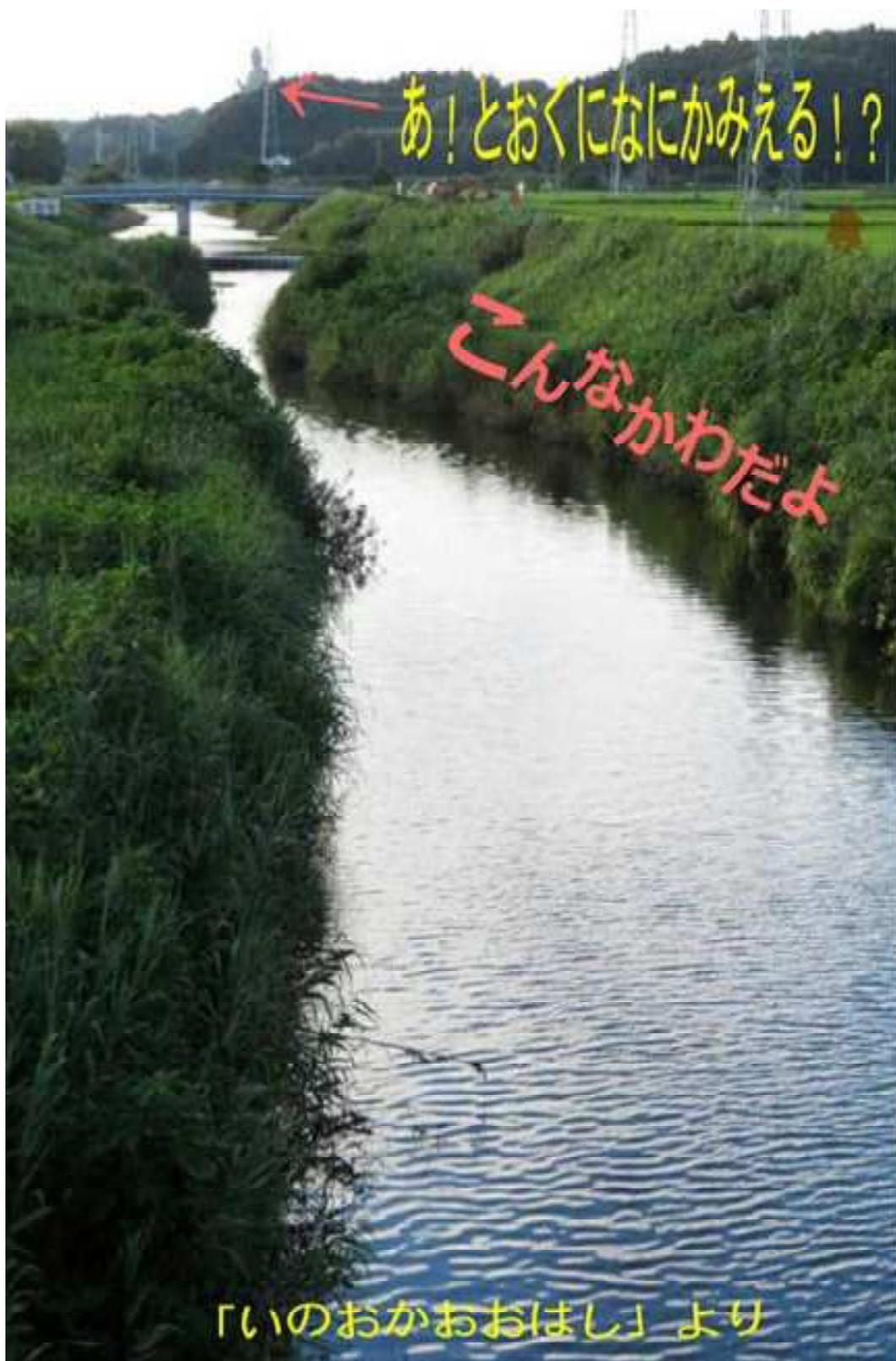
「これは、いばらきでも、とてもめずらしいよみかたなんだよ」

「なんてよぶの？」

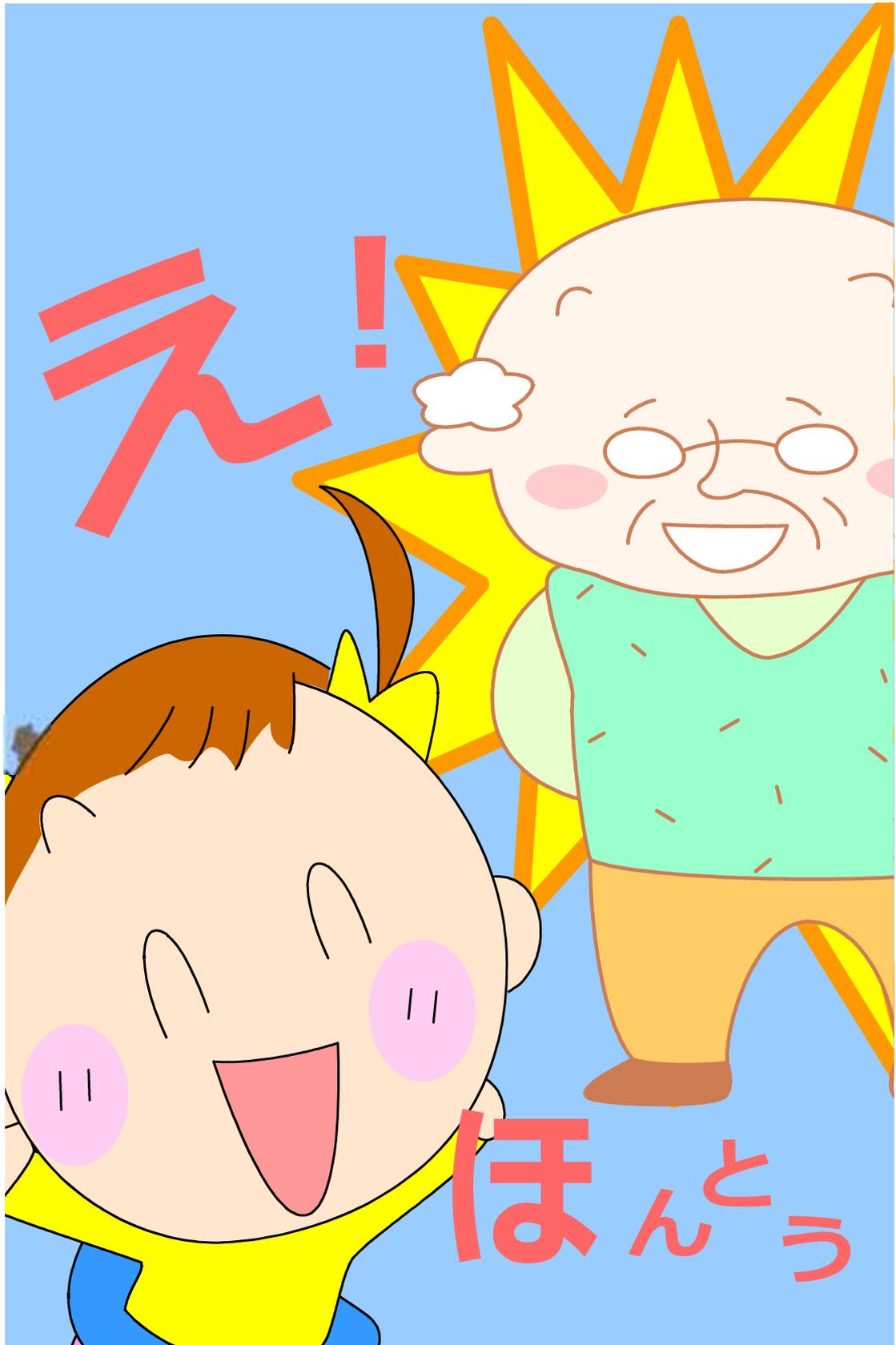
「おつとがわ」

と よむんだよ。

「え～、おつとがわ！ どんなかわなの？」



「ん～、でも、くわしい
ことは、わからないな。
あきおさんにきいてみれば
ば・・・。いっしょにい
ってあげるよ。



やくそくのひ、あきおさん
のおうちにいくと

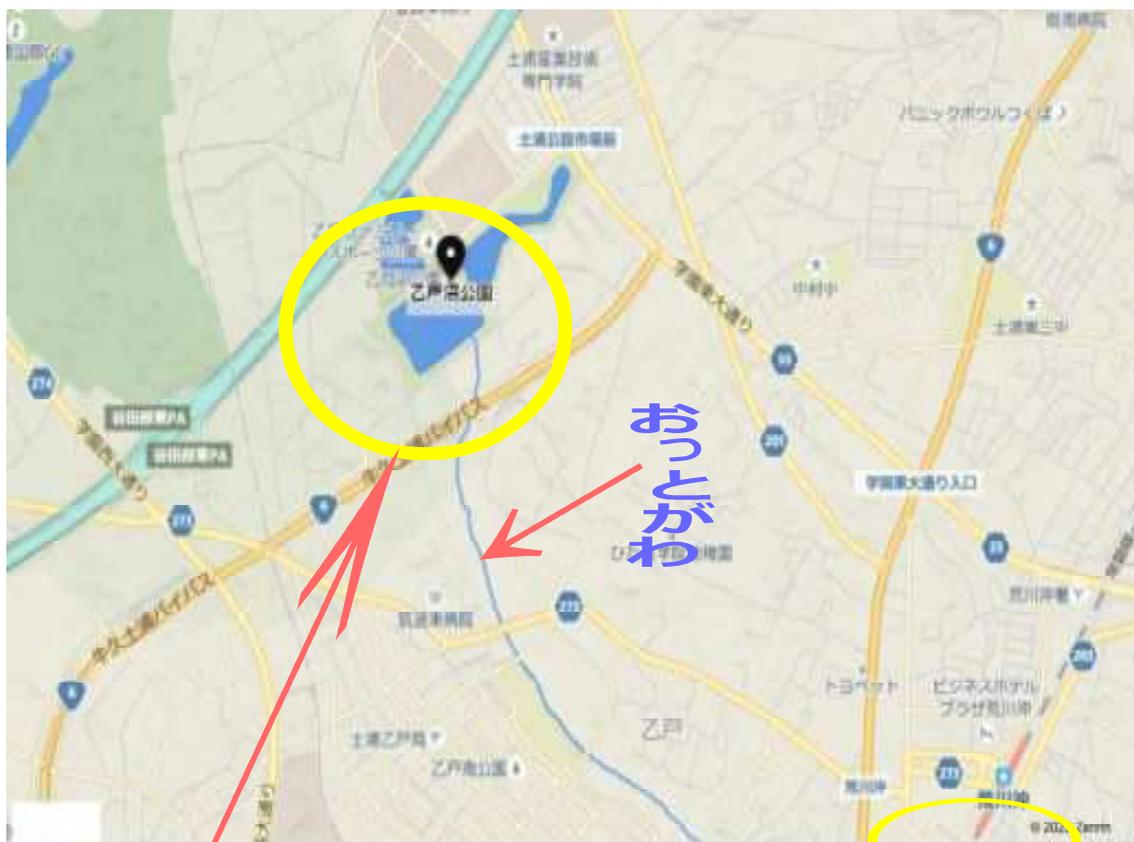
「よくきたね」

と よろこんでむかえてくれ
た。

さっそく、はなしをきかせ
てくれた。



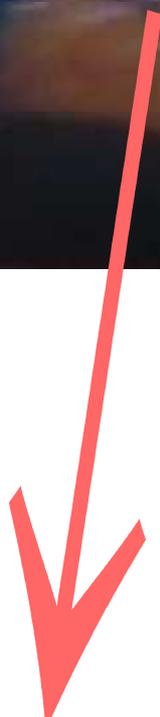
じつはねおっとながわのすい
げんは、おっとなまにあるん
だ。



このぬまからみずがながれ
でておつとがわになるんだ。

びっくり!





おっとがわ

おっとぬまから
おっとがわをみると



やがて、おのがわといっし
よになって、ふっとからかす
みがうらにそそいでいるかわ
なんだ。

おっとぬま



びっくり!
そうだったのか

このかわ、ほそいんだけど、
あなどれないかわなんだ。

「どうして・・・」

「それがね、このかわのちか
くに**あらかわおき**というちめ
いやたてものがあるんだ。

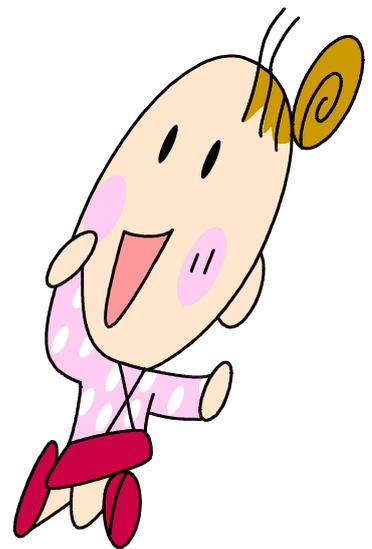


「どうしてなの？」

「じつはね……。おっとが
わは、むかしむかし みずが
おおくて、しばしばはんらん
するあばれがわだったんだ。

びっくりに!

なるほど
なるほど



えどじだいになってえどとみとを
むすぶみとどうちゅう（みとかいど
う）が、すいがいのおおいちいきを
さけてつくられた。と、どうじにし
ゆくばをつくったんだ。そのときに
すいがいになやまされていたあらか
わほんごうののうみんなが、あんぜん
なあらかわおきしゆくにひっこした
んだ。ひっこしたひとたちが、お
つとがわのかりゅうがみえる（あば
れるかわのおき）ので、あらかわお
きと
いう
よう
にな
った
んだ。



あ、そうか！ひっこし
したひとたちが、おつと
がわのかりゅうがみえる
(あばれるかわのおき)
だから、あらかわおきな
んだ。



びっくりに!



はなしをもどして

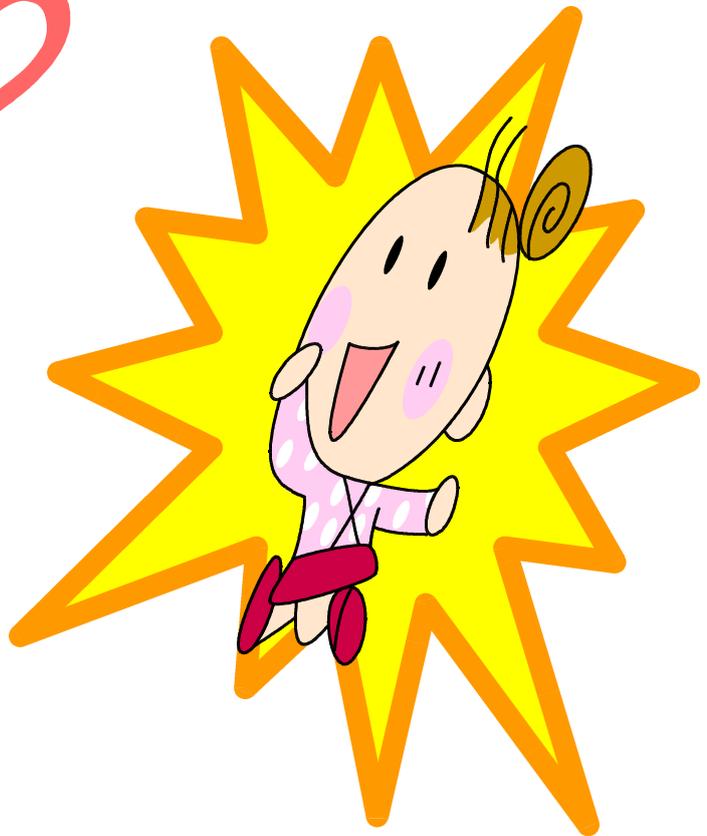
むかしむかし。おっとぬま
は、いまより、みずがおおく、
かわぞいは、ずっと、じめじ
めしたとちだったんだ。



出典：国東地区：明治前期の低湿地データ（国土地理院技術資料Dc-No.011）



ひびく! りん!



かわぞいのたんぼは、しつ
でん（じめじめしたたんぼ）
で、こめづくりをしていた。
みずがひざまで、つかって
たいへんだったそうだ。



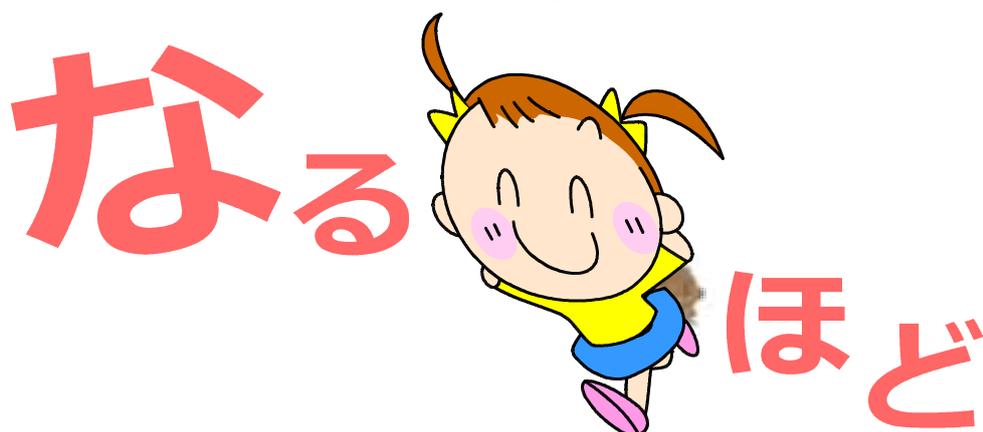
くろうしたんだね。でも、
せんぞは、がんばった。

びっくり!
すごい



そして、**こめ**がとれるよう
になったんだ。

しょうわ42ねんには、**ほ
じょうせいび**があって、みず
はけのよいたんぼにしたり、
せまいたんぼをひろくして、
きかいをつかうことができる
ようになったんだ。



かわぞいのいのおかちくでは、おくりぼん（8がつ16にちのあさ）にはなやごちそう・だんごなど、おぼんで、かざったものをいものはにのせござにくるんで、おつとがわにかかるいのおかおおはしのらんかんからながしたんだよ。





「へ～、そんなこともあった
んだ。しらなかった」



(ここで、ちょっとひとやすみ)

「あ！　そうそう。いのおかちくでは、むかし、せきそんずもう（石尊相撲）が、おこなわれていたんだ。さかんだったころは、ふろのすもうとりがきて、やたいもたくさんでたんだ。

しかし、せんそうのあとは、わかものがとるようになり、やがて、こどもたちがとるようになったが、こどもがへって、へいせい6ねんからは、ちゅうしと

なったんだ。



(しゃしんは、しょうわ50
ねんだいのものだ。)
100ねんいじょうつづいたんだ
びっくり!



写真5-9 石尊相撲 (昭和50年代 広報撮影)

牛久市民俗調査報告書IVより

はなしを「おっとかわ」
にもどそう。

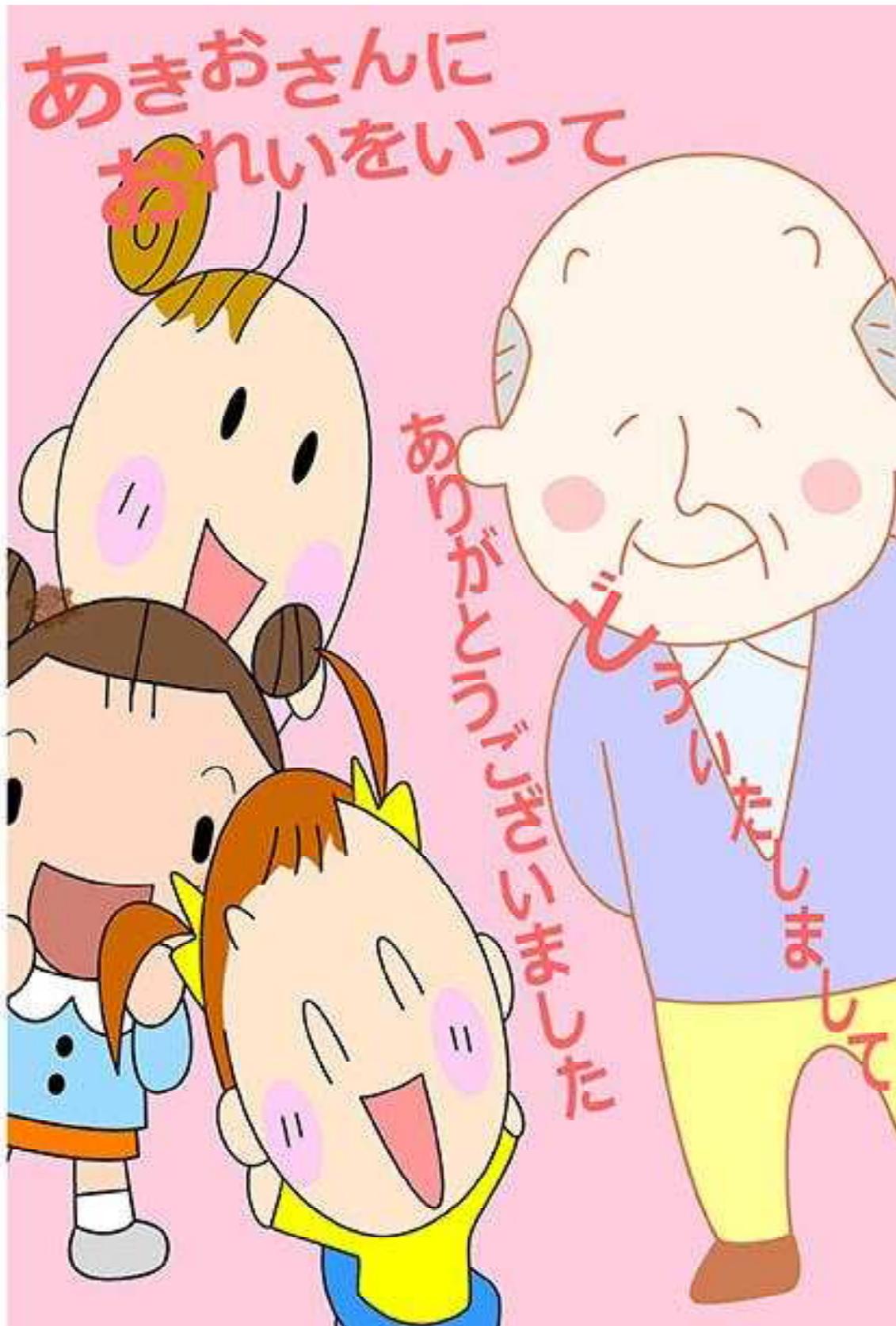


そっか!



せんぞは、あせとなみだで、
おっとながわのすがたをかえ、
いかしながら、さいがいをへ
らし、せいかつをゆたかにす
るちえを つみかさねて き
たんだ。

びっくりに!



なっちゃん、いそいで
かえって、おじいちゃん
におしえてあげたよ。



よーく、しらべたね」

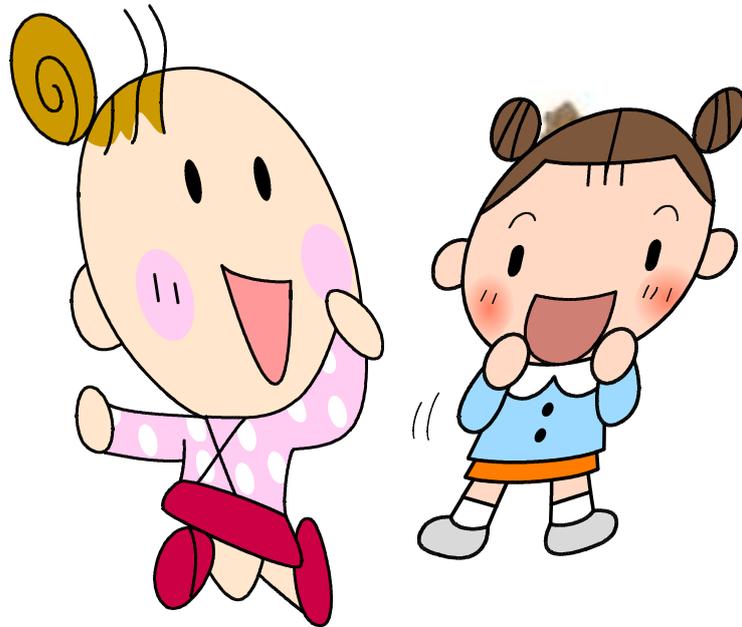
えらい えらい

めになみだをうかべて
よろこんでくれた。

なっちゃん、おもわず
にっこり。



こうして、さんには、
おっとながわが、おくのの
たからものの一つだとい
うことが、よーくわかっ
た。



おっとながわ
すこい!



あ



こんどは、なにしらべ
ようかな？

あれあれ？「すごーくたのしかった」と なぜなぜ
くん。つぎのひみつをもとめてスキップしながら か
えっていった。

またね